

# 12期 外国文化を楽しむ科

～知らなかった あんなこと こんなこと～



日時： 4月13日(水) 10時～12時  
場所： 北大阪生涯学習センター  
講師： 朴 チュルン(徹雄)さん  
内容： 「韓国の文化と流行」

・学校で日韓学生交流会に参加。初めての海外が日本だった。大学に入学し、日語日文学専攻し20才で入隊する。2年2カ月を過ごし大学に戻り、大学院に進学。ワーキングホリデーで来日。東日本大震災にあい韓国に帰ったが2017年から神戸でゲストハウスを営んでいる。もともと《X JAPAN》が好きだった。

韓国は受験の文化があり幼稚園から勝ち抜いていく社会で、ストレス社会と思われていて住みづらいつと感じる。

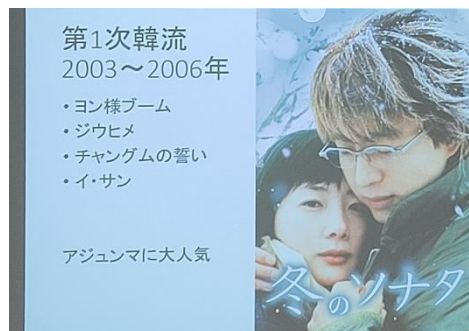
・200年代から韓国の文化が日本に入るようになった。

- ① 2003～2006年 第1次韓流ブーム・・・「冬のソナタ」・「チャングムの誓」
- ② 2007～2011年 第2次韓流ブーム・・・東方神起・少女時代
- ③ 2017～2020年 第3次韓流ブーム・・・TWIS・BTS
- ④ 2020～現代 第4次韓流ブーム・・・コロナの影響・・・「愛の不時着」「梨泰院クラス」「イカゲーム」

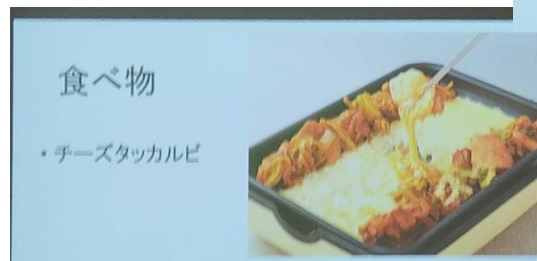
・文化交流は盛んでファッション、ヘアーなど日本と韓国が似てきている。韓国は完璧でないとだめといわれるが、日本ではまずデビューしてから育てることが多い。

・コロナの時は3年間韓国に帰れなかった。ゲストハウスにも客が来なかったので苦しかった。

・韓国と『日本は近くて遠い国』と言われる。歴史問題、政治的葛藤、反日・反韓感情、マスコミによる歪曲などでいろいろあるが、文化交流・民間交流で人と人とがつながり、友達になればいい。



☆若い感性で韓国を紹介して頂きました。日韓のカップルも増えてきているそうです。これからも韓国と日本が近い国になるような気がしました。



(まとも高山)